

都市再生整備計画 事後評価シート  
周南市中心拠点再生地区

令和3年3月

山口県周南市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山口県	市町村名	周南市	地区名	周南市中心拠点再生地区			面積	157ha
交付期間	平成27年度～令和2年度	事後評価実施時期	令和2年度	交付対象事業費	6,701百万円	国費率	0.5		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(ポケットパーク、情報案内板)、高質空間形成施設(銀座通歩車共存道路、銀南街リニューアル、南北駅前広場・駅前ロータリー美装化、岐山通美装化)、高次都市施設(賑わい交流施設、市民交流施設)、中心拠点誘導施設(賑わい交流施設(図書館)、徳山動物園(博物館相当施設))						
		提案事業							
	新たに追加した事業	基幹事業	道路((都)徳山停車場線、(都)海岸通線)、地域生活基盤施設(情報案内板)、高質空間形成施設(南北駅前広場・駅前ロータリー美装化、岐山通美装化)、中心拠点誘導施設(徳山動物園(博物館相当施設))		事業追加することで、回遊性向上及び更なる賑わい創出につなげるため。		目標への影響なし。指標及び数値目標は据え置く。		
		提案事業	地域創造支援事業(まちづくり交通実態調査等事業、都心軸空間デザイン事業)		各拠点間の連携効果の強化により、中心市街地の活性化、広域的な拠点機能の向上を図るため。		新たに指標5、6を追加し、活性化の指標とした。		
交付期間の変更	当初	平成27年度～平成31年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		国の重点的な支援を受けられる「地方再生コンパクトシティ」のモデル都市への応募に伴い、交付期間を令和2年度まで延長し、効果を明確に計るため、指標1を変更、指標5、指標6を追加した。				
	変更	平成27年度～令和2年度							

2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	中心市街地内の歩行者等通行量	人/日	10,826	H26	12,000	R2	12,386	11,681	△	ありなし	R2年度はコロナ禍により、目標値を達成することができなかった(従前値より上昇)が、徳山駅前賑わい交流施設や徳山駅北口駅前広場の完成によって街が賑わい、H30、R1年度は目標値を超えることができた。	—
指標2	賑わい交流施設利用者数	人/年	15,905	H25	17,500	R2	—	14,477	△	ありなし	R2年度はコロナ禍により、目標値を達成することができなかったが、徳山駅前賑わい交流施設の完成と、官民連携したまちづくりの活動等によりイベント等利用者を促進し、H30、R1年度は目標値を大幅に超えることができた。	令和3年度内
指標3	中心市街地の人口割合	%	3.90	H26	4.00	R2	4.2	4.15	○	ありなし	徳山駅南北駅前広場、賑わい交流施設等の完成による効果で中心市街地内にマンション建設が進んでおり、人口割合が増加した。	令和3年度内
指標4	動物園入園者数	人/年	288,320	H26	370,000	R2	282,505	197,504	×	ありなし	コロナ禍でのイベントの中止、一部施設の閉鎖、繁忙期の臨時休園などにより入園者が減少している。また、指標に資する事業の多くが未完のため、事業効果の発現は今後と考えられる。	令和3年度内
指標5	新規女性就業者数	人(累計)	7	H29	60	R2	—	68	○	ありなし	本市独自の創業支援事業の効果により、推計値であるが達成できるものと考えている。	令和3年度内
指標6	新規出店数	店舗(累計)	116	H29	185	R2	—	161	×	ありなし	目標達成できなかったが、H30年2月の賑わい交流施設のオープンの効果もあり、毎年新規出店が行われている。	令和3年度内

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												

4)定性的な効果発現状況

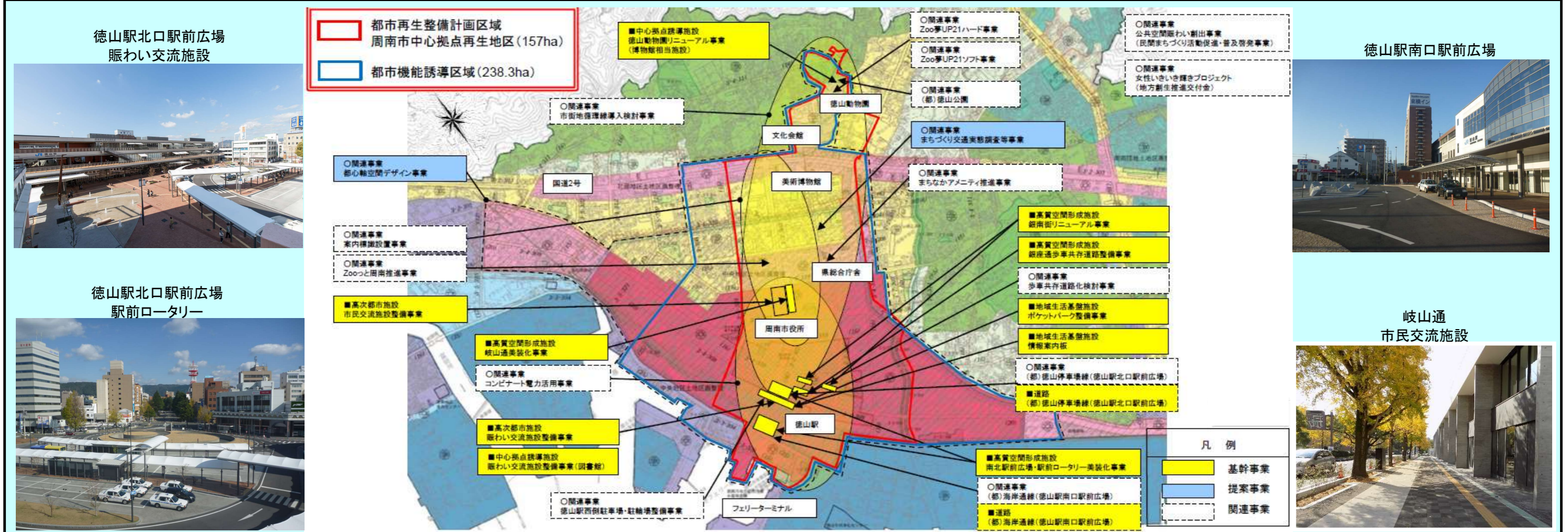
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等
	モニタリング	職員による測定及び委託業者による測定	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	次期計画で引き続きモニタリングを継続し、事業効果の確認と事業内容の検討に用いる。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●		
住民参加プロセス	徳山駅前賑わい交流施設や徳山駅北口駅前広場等の整備においては、徳山駅周辺デザイン会議等によって専門家による意見や住民参加によって検討を進めたほか、賑わい交流施設による駅前賑わいを中心市街地全体に広げるための検討等の中心市街地活性化のための施策について、中心市街地活性化協議会やタウンマネジメント会議、街と駅との連携会議等で官民連携して検討を行った。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	引き続き、中心市街地活性化協議会やタウンマネジメント会議、街と駅との連携会議等で、民間によるまちづくり活動を促進していく。	
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●		
持続的なまちづくり体制の構築	徳山商工会議所、中心市街地活性化協議会、(株)まちあい徳山等の支援	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	中心市街地活性化に向けて官民連携して取り組んでいく。	
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●		
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●		



## 様式2-2 地区の概要

### 周南市中心拠点再生地区(山口県周南市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行空間の整備による歩いて暮らせるまちづくりの推進</li> <li>まちの核となる施設とその周辺整備による賑わいの創出と中心市街地の拠点性強化</li> <li>都市機能の更新による時代のニーズへの対応と人口の拡散防止</li> </ul>	中心市街地内の歩行者等通行量	単位:人/日	10,826 H26	12,000 R2	11,681 R2
	賑わい交流施設利用者数	単位:人/年	15,905 H25	17,500 R2	14,477 R2
	中心市街地内の人口割合	単位:%	3.90 H26	4.00 R2	4.15 R2
	動物園入園者数	単位:人/年	288,320 H26	370,000 R2	197,504 R2
	新規女性就業者数	単位:人(累計)	7 H29	60 R2	68 R2
	新規出店数	単位:店舗(累計)	116 H29	185 R2	161 R2



**まちの課題の変化** 中心市街地は、大型商業施設の撤退などにより核施設がなくなり賑わいを失いつつあったが、徳山駅南北駅前広場や賑わい交流施設の完成、民間事業者によるオープンカフェやマルシェなどのソフト事業の取り組みにより、歩行者通行量は回復傾向にある。また徳山駅北口では、民間の再開発事業が進んでおり、今後、更なる賑わい創出に向けて地元商店街等を含めた連携が必要となる。

**今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)** 引き続き第4期都市再生整備計画に基づく事業を進め、民間の再開発事業、地元商店街等との連携を図り、中心市街地の賑わいを創出する取り組みを行う。  
歩いて暮らせるまちづくりの実現に向けて、まちなかウォーカブル区域の設定を含めた道路空間再編成の検討を行う。